

要請番号 (JL04820A31)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|---------------|------|------|----|------|---------------------------|
| ブータン | A241 コンピュータ技術 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2020/2・2020/3・ 2021/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

労働人材省

2) 配属機関名（日本語）

ファブラボ ブータン

3) 任地（ティンプー県バベサ） JICA事務所の所在地（ティンプー市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約0.3時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ファブラボブータンは労働人材省の労働基準局が管轄するワークショップ施設である。3Dプリンタやカッティングマシンなど、デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えており、ブータン国内における「ものづくり」文化を醸成する目的で2017年に設置された。受入省庁の労働人材省には、これまで、土木、下水道、道路、橋梁、地質分野のJICAボランティア・専門家の受け入れ実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブータンは急峻な山岳部に位置し、毎年雨季には幹線道路沿いの土砂崩れをはじめ、河川の一部で洪水による被害が恒常に発生するなど、その対策が急務となっている。また、近隣国での震災被害の経験に鑑み、当国における地震災害についても、様々な方面からの対策を施す必要がある。配属先では、災害時の救命・救急対応に活用できる用具・機材(ジャッキアップ機材や水道ジョイントパーツ等)のプロダクト開発のためのプロトタイプ製作を担うことで、いずれは複製・改良をしながら一般利用化を目指し、災害時対策に貢献したいとの意向を持っている。このような状況下、防災局などの関係機関と情報交換し、災害時に活用できる機材のプロトタイプ製作にかかる助言、指導の行える隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は配属先スタッフと協力しながら、以下の活動を行う。

- 1)3Dプリンタを活用して、防災、減災で活用できるツール(3D地図等)の作成を支援する。
- 2)防災局等の関係機関と連携し、災害時に活用できるツールの試作を支援する。
- 3)他のJICA海外協力隊員と協同し、防災、減災を目的とした情報活用及び災害発生時に活用できるICTツールの導入を支援する。
- 4)配属先のICT環境を確認し、その改善すべき点があれば提案する。
※防災分野についての知識は不要です。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

CNC、3Dプリンター、レーザーカッター、ドリル類、鋸類、PC、プリンター、安全グラス、作業台、用具棚、など

4) 配属先同僚及び活動対象者

上長:男性、30代

同僚:男性、女性、20~30代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：活動上必要なため

[参考情報]：

- ・ラピッドプロトタイピングの知識・経験
- ・デジタルファブリケーションの知識・経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(-5~30°C位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可) 電話可 [水源]：(不安定)

【特記事項】参考URL:<http://www.fablab.bt/>**【類似職種】**

・機械工学

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。